

広報  
のみ

Nomi City News Letter

CONTENTS / 目次

- 2 秋篠宮妃紀子さま  
石川県九谷焼技術研修所を視察
- 3 市民と市政の歩み
  - ・大月さゆさんが一日消防長に
  - ・九谷焼の「ご当地ポスト」が誕生
  - ・ゲートボール全国大会で優勝を報告  
など
- 6 能美市自衛消防団合同訓練大会  
能美市消防団総合訓練
- 8 市役所からのお知らせ
  - ・プレミアム付商品券事業を実施します
  - ・栄養教室（土曜日コース）受講者募集
  - ・いきいきキャンペーン
  - ・未婚の児童扶養手当受給者の方に  
給付金が支給されます
  - ・熱中症に注意しましょう  
など
- 13 第71回石川県民体育大会夏季大会
- 14 情報ひろば
- 16 イベント情報
- 17 主要行事・イベント実施予定
  - ・防災フェスタ
- 18 博物館建設進行中！  
古墳女子活動中！  
今月の手話
- 19 いしかわ動物園に行こう！  
みんなの図書館
- 20 まちのできごと
- 23 九谷焼の世界に触れる
- 24 わたしとこの町
- 26 子育てに関する情報
- 27 相談・国際交流・ご寄附
- 28 フォトコレクション作品募集中  
九谷ぬり絵コンテスト開催のご案内



COVER 今月の表紙  
里山の湯 10周年記念イベント  
(関連記事 22 ページ)

NEWS

秋篠宮妃紀子さま  
石川県九谷焼技術研修所を視察

第55回献血運動推進全国大会に出席のため、秋篠宮妃紀子さまが7月10日、17年ぶりに公務で石川県を訪れ、石川県立九谷焼技術研修所などを視察されました。

石川県九谷焼技術研修所では井出敏朗市長と南山修一議長が出迎え、技術研修所顧問の吉田美統氏と武腰敏昭氏が、ろくろを使った成形や絵付けについて説明しました。

紀子さまは出発の際、お目にかかるため集まった地元の人々に近寄り、笑顔で手を振られていました。



紀子さまの到着を心待ちにする地元の皆さん



ろくろを使った成形を見学する紀子さま



研修生にお声がける紀子さま

能美市観光大使大月さゆさんが一日消防長に

能美市観光大使で女優の大月さゆさんが7月8日、能美市消防本部の一日消防長を務めていただきました。

防災センターでは、整列した職員の服装や持ち物の特別点検を行い、続いて、通信指令室で119番通報受信体験としてマニュアルに沿いながら心肺蘇生法の指示のシミュレーションを行いました。

大月さんの母校である根上中学校では、消防寸劇に参加してもらい、寸劇後の挨拶では、夢を持って生きることにしてもお話しいただきました。



任命式では井出市長が大月さんに委嘱状を手渡し、一日消防長のたすきをかけました。



根上中学校の防災寸劇に登場していただきました。



「タンジブル災害対策支援システム」の説明を聞く大月さん

また午後からは、九谷焼資料館で立入検査を行ったほか、消防本部で警防、救助訓練点検を行いました。

大月さんに一日消防長を務めてもらったことで、市内施設の安全と安心が広くPRされました。

なお、市ホームページで一日消防長フォト日記を公開しています。

九谷焼の「ご当地ポスト」が誕生

九谷焼の絵皿を飾った「ご当地ポスト」が6月27日、寺井郵便局のフルオープンングセレモニーに合わせて披露されました。

ポスト上部のオブジェは、能美市産杉を加工した集成材と炭素繊維複合材を使用。正面には市内の若手九谷焼作家によって絵付けされた九谷焼の丸皿がはめ込まれています。

オブジェは10月ごろまでに市内全10郵便局のポストに設置される予定です。



丸皿には郵便局のある地域の名所がデザインされた「風景入日付印」(消印)が描かれています。

ゲートボール全国大会で優勝を報告

6月1日〜2日新潟県燕市で開催された第34回全国選抜ゲートボール大会で、石川県代表として「能美シティー」が出場し、全48チーム(男子)の中で見事優勝しました。

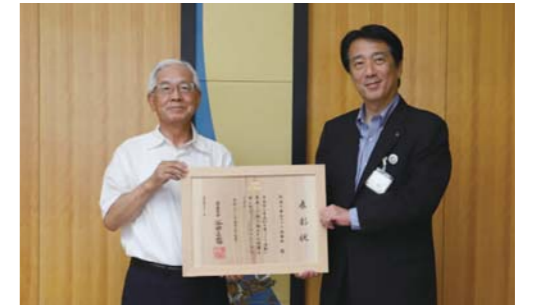
競技メンバーは、西弘光さん(辰口町)、松本昭夫さん(末寺町)、南洋行さん(辰口町)、平田榮正さん(火釜町)、辻博康さん(鍋谷町出身)の5人です。



メンバーは「主将の辻さんの采配がよかったからです。チームプレーができたから全国一位になることができました。」と勝因を話しました。

能美の里山ファン倶楽部が県表彰を受賞

能美の里山ファン倶楽部（和気町）が4月29日、「平成31年度いしかわ森林環境功労者表彰」を受賞しました。  
同賞は、自主的な森づくり活動や森林の多面的な利活用、学校林活動や地域での森林環境教育の推進活動について森林環境の保全に貢献のあった個人、団体、企業などを表彰するものです。同団体は自主的な森づくり活動での受賞となります。



6月24日に大口会長が市役所を訪れ、井出市長にこれまでの活動について話されました。

第69回社会を明るくする運動

青少年の非行防止や罪を犯した人の立ち直りを地域社会で支え合い、更生を援助する活動である「社会を明るくする運動」が7月に全国展開され、市内でも啓発活動が行われました。  
小松能美保護区保護司会能美支部の保護司と更生保護女性会員は7月1日、市役所を訪れ、井出市長に内閣総理大臣からの同運動に対するメッセージを伝達しました。



内閣総理大臣からのメッセージを井出市長に伝達する元山支部長

(株)日本パーツセンターが100万円寄附

(株)日本パーツセンターから社会資本整備のために100万円の寄附をいただきました。  
中田誠一郎代表取締役社長は6月27日、市役所を訪れ「まちづくり」に役立てていただければ」と井出市長に寄附金の目録を手渡しました。井出市長は「毎年ありがとうございます。大切に使用させていただきます」と感謝状を手渡しました。



井出市長へ寄附金の目録を手渡した中田社長

寺井高校生が緑の募金奉仕活動を報告

寺井高校JRC部（青少年赤十字クラブ）の生徒3人が6月20日、市役所を訪れ、九谷茶碗まつりの会場で募った「緑の募金活動」について報告しました。  
生徒らは「今後も後輩たちへこの活動が継承されていってほしい」と話しました。  
寄附金の3万1544円は、市を通じて県緑化推進委員会に寄附されます。



JRC部は募金活動のほかに、高齢の方に弁当を届けたり、市の行事を手伝ったりしています。

日本ガイシ(株)、NGKセラミックデバイスから社内エコポイント寄附

日本ガイシ(株)石川工場およびNGKセラミックデバイス(株)石川工場から、市の環境整備を目的に、合わせて14万円の寄附をいただきました。寄附金は、従業員がエコな活動に取り組んだ際に付与される「エコポイント制度」でたまったポイントを金額に換算したものです。  
6月26日、同社の関係者6名が市役所を訪れ、井出市長に取り組み内容を報告し、寄附金の目録を手渡しました。



右から順に、日本ガイシ(株)金子石川工場長、同ポイントトップの山口ゆかりさん、左から順に、NGKセラミックデバイス(株)長谷川石川工場長、同ポイントトップ瀬戸まゆみさん

ひほ能んゆず美んの九谷焼を贈呈

能美市公式キャラクター「ひほ能ん」「ゆず美ん」を考案した寺井高校美術部に6月21日、井出市長から部員12人各々が絵付けした九谷焼フィギュアが贈られました。  
井出市長は「キャラクター考案のお礼に何かプレゼントをしたいと考えていた」と話し、部員1人ひとりに、世界に1つだけの九谷焼を手渡しました。



美術部員の皆さんと思いの色で絵付けした作品

ESDジェイズSDGs講演会を開催しました

能美市SDGs講演会を6月18日、辰口福祉会館で開催しました。  
SDGsとは持続可能な世界を実現するため、国連で採択された開発目標です。  
講師は九州大大学院教授の馬奈木俊介氏が務め、SDGsが定められた意味やGDPでは測定できない本当の豊かさなどについて話していただきました。



講演後の質疑応答コーナーでは、参加者から多くの質問がありました。

男女共同参画フォーラムを開催しました

男女共同参画フォーラム2019を7月7日、寺井地区公民館で開催しました。  
講師は東京大学大学院教授の瀬地山角氏が務め、「笑って考えるワークライフバランス」と題し、講演しました。日常の事例や、動画を交えながら自分らしいライフスタイルを見つけるための仕事と生活のバランスなどについてお話をいただきました。



瀬地山氏の軽快なトークに会場は大いに盛り上がりました。